

## 東広島医療センター消化器内科で診療を受けられる皆様へ

当院では、以下の研究を実施しておりますので。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、以下の問合せ先にご連絡下さい。

① 研究課題名	自己炎症性疾患特異的 iPSC 細胞の培養ストックの作成及び分化誘導		
② 実施予定期間	倫理審査委員会承認後 から 2028 年 3 月 31 日		
③ 対象患者	自己炎症性疾患（家族性地中海熱、クローン病、潰瘍性大腸炎、腸管ペーチェット病）		
④ 対象診療科	消化器内科		
⑤ 研究責任者	氏名	濱田 博重	所属 消化器内科部長
⑥ 使用する資料等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 疾患特異的 iPSC 細胞</li> <li>・ 以下の臨床情報をカルテより収集</li> </ul> ①性別、診断時年齢、現在の年齢、診断名、病型（罹患範囲）、腸管手術歴 ②治療薬剤の投与については a. 投与開始時（投与薬剤の種類、投与量、体重、ステロイド併用の有無と量） b. 投与量変更（中止含む）時（変更の内容と理由） c. 副作用*発現時（投与量、投与期間、副作用の内容、中止・減量の有無）		
⑦ 研究の概要	NHOによる『疾患特異的 iPSC細胞作製研究基盤支援整備研究』において、すでに検体提供者からNHOの研究者に対しiPSC細胞を供与することの同意を得ており、NHO施設から提供された体組織を用いて京都大学iPSC細胞研究所Center for iPSC Cell Research and Application (CiRA) が作製した疾患特異的iPSC細胞を用い、CiRAでの培養法に基づきiPSCの継代、増殖、培養ストックの作成を行う。自己炎症性疾患のなかでも病型、病変の違いに着目し、病態解析、疾患特異的マーカーの検索を目的とする。		
⑧ 研究計画書等の閲覧等	研究計画書及び研究の方法に関する資料を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で入手又は閲覧できます。詳細な方法に関しては以下の問い合わせ先にご連絡ください。		
⑨ 結果の公表	学会や論文等で公表します。		
⑩ 個人情報の保護	個人情報漏洩のリスク：匿名化の手順を厳守し、患者個人情報の保護を最大限に努める。他施設の検体においては、各施設での連結可能匿名化ののち、当施設でも再度連結可能匿名化を行うことで、2重の匿名化が行われる。さらにその患者個人識別情報と検体との対応表は、他の一切のコンピュータと切り離れたコンピュータに記録し、厳重に保管する。		
⑪ 研究の資金源	ありません。		
⑫ 利益相反	ありません。		
⑬ 問い合わせ先・相談窓口	東広島医療センター 消化器内科 部長 濱田 博重		
	電話	082-423-2176	FAX 082-422-4675